

1



芳川公園

2



渡瀬公園

3



安松
第二公園

生きものを探そう!!

観察マップを作ろう

写真を撮って送ろう

身近な自然への関心を高めてもらうために、下記の生きものの写真を募集し、観察マップを作成します。みんなが浜松の生きものを探してみませんか?

ツバメ (観察期: 4~9月頃)

トンサマガエル (観察期: 4~10月頃)

余とんぼ (観察期: 4~10月頃)

対象の生きものや見た場所をスマートフォンなどで写真を撮ってください。

写真と観察場所の情報をメールで送信してください。

必送事項: 生きもの名、観察日、観察場所(住所)、観察者名、連絡先(電話番号、メールアドレス)

電子メール: kankyou@city.hamamatsu.shizuoka.jp

かわいいではすまされない

日本で爆発的に繁殖!!

WANTED

特定外来生物

「**タイワンリス**」

浜松市役所 環境政策課 ☎053-453-6149

タイワンリスを駆除したら浜松市へ連絡を!

タイワンリス情報

タイワンリスの特徴

- 全体的に黒っぽく、顔は褐色の区画
- 体長20cm、尾長18cm程度
- 昼行性で樹上生活をします
- 樹皮を剥いて、巣の材料にします

日本固有種

- ホシリスの特徴
- 体長16cm、尾長13cm程度

家(戸建)に巣みつく、果実を食害する、樹木の樹皮をはく等の被害を発生させています!

研究の発展模式図

1991年度は、遠州地方におけるタイワンリスの分布拡散状況、被害状況、営巣状況について調査した。また、これらの項目については1993年、1994年度においてもさらに詳しく調べた。

1993年度では、拡散状況などの他にタイワンリスが樹木に与える被害や食性について新しく項目も設けた。ここでは、野生リスと飼育リスを用いて採食実験をしたり、リスの樹種選択には樹種中の成分が関係していると考えペーパークロマトグラフィーで各樹種が含有する糖について調べたりした。

1994年度では拡散条件や生息条件について調査した。学校から徒歩10分の宗源院を中心にタイワンリスの行動範囲や食性を調べたり、遠州地方に存在する緑地の樹林構成調査をした。

研究の最終目的は、タイワンリスの拡散予想と共存というテーマにした。

図-17 東方向の住宅地と市街地

また、四ツ池公園から赤池山への移動は四ツ池公園から北東に向けて広がる緑地を伝って行われたと考えられるが、最近になってその緑地は開発されてしまっている。従って、その経路は現在分断された形になっている。また、赤池山から三才原学園にかけては、緑地帯が存続し、赤池山の工事と隣りては十分に行き来できる状況がある。